



芸術文化振興基金助成事業



HOKKAIDO ARTS FOUNDATION
公益財団法人 北海道文化財団

養ひも新たに
会場もかでのホールに!!



HOKKAIDO
DANCE
PROJECT

新たな挑戦
NEXT
ONE

2018. 1. 28 SUN

昼の部 12:30開場 13:00開演 | 夜の部 17:00開場 17:30開演

・第一部 コンテンポラリーダンス：公開アドバイス作品、第二部 HDP合同作品



かでのホール

札幌市中央区北2条西7丁目 北海道立道民活動センター（かでの2・7）

全席自由 2,000円【税込】
前売・当日共

昼夜共通 3,000円【税込】
前売・当日共

・チケット取扱店：道新プレイガイド、教文プレイガイド、大丸プレイガイド、
北海道ダンスプロジェクト事務局

・主催：一般社団法人北海道ダンスプロジェクト ・後援：北海道、北海道教育委員会、札幌市、札幌市教育委員会
助成：芸術文化振興基金助成事業、公益財団法人北海道文化財団

・お問い合わせ：一般社団法人北海道ダンスプロジェクト 札幌市中央区南2条西3丁目バレードビル7F
ダンススタジオ マインド内 TEL/FAX 011-221-8055 URL <http://hdp-j.jp/>

新たな挑戦 NEXT ONE

コンテンポラリー作品募集！ あなたもコンテンポラリーダンスを創り、アドバイスをしてもらいませんか？！

「若手振付家・ダンサーの育成」と「コンテンポラリーダンスの普及」を目指して、2011年からスタートしたHDP公演「新たな挑戦」シリーズは、今回で7回目を迎えます。今回から会場を『かでのホール』に変えて、タイトルも「新たな挑戦（NEXT ONE）」となります。内容としては、コンテンポラリーダンス作品を発表し、そして、発表後、そのまま観客のいる前にて、ゲストアドバイザーの方々から批評をいただき、全国的にも非常に珍しい企画です。これまでの開催により、参加した振付家・ダンサー達の成長がうかがえ、過去の公演にて特別賞を受賞した振付家が、他のコンクールなどでも賞を受賞し、海外に招聘されたダンサーもいます。優秀作品は「NEXT ONE賞」として賞金10万円、そして、受賞者には次回公演で特別枠にて新作を発表できる特典があります。また、それとは別に、特別賞に選ばれた作品は韓国にて作品を発表できる特典もあります。是非、この機会に、コンテンポラリーダンス作品に挑戦してみませんか。オリジナリティあふれ、多様で新しいコンテンポラリーダンスという実験的な試みに挑戦する作品を募集します！

ゲストアドバイザー



乗越たかお (Norikoshi Takao) 【日本】

作家・ヤサくれ舞踊評論家。海外でも翻訳され、ベストセラーとなった『コンテンポラリー・ダンス徹底ガイドHYPER』（作品社）の他、『ダンシング・オールライフ〜中川三郎物語』『ドメイン〜熊川哲也120日間のバトル』（ともに集英社）、『アリス〜ブロードウェイを魅了した天才ダンサー川畑文子物語』（講談社）、エッセイ集『どうせダンスなんか観ないんだろ!?!』（NTT出版）、講義録『ダンス・ハイブル』（河出書房新社）など著書多数。06年にニューヨークのジャパン・ソサエティからの招聘で滞米研究。07年イタリアのダンス・フェスティバル『ジャポネ・ダンツァ』の日本側ディレクター、08年よりソウル・ダンスコレクションとソウル国際振付フェスティバルの審査員。13年よりルーマニアのイースタン・コネクションのポードメンバー。その他多くのフェスティバルや財団、劇場のアドバイザーを務める。

ゲストアドバイザー



ユ・ホシク (Yu Hosik) 【韓国】



Designare Movement 舞踊団創立者、振付家、New Dance for Asia-NDA International Festival 芸術監督。慶北芸術高等学校と暹陽大学にて現代舞踊専攻。2006年韓国舞踊協会が主催する第43回全国新人舞踊競演大会で特別賞を受賞。2007年全国次世代振付家競演大会で優秀作品賞、2008年若い振付家創作公演で最優秀振付家賞、2009年ソウル国際振付家大会（SCF）で福岡フリンジ賞を受賞。2009年～2010年、韓国文化芸術委員会主催「ヤングアートフロンティア」に選ばれ、2009年、アメリカ研修のための助成を受ける。2010年、Designare Movement 舞踊団を設立。2010年～2013年、シンガポールのOdyssey Dance Rhetreの海外協力振付家として活動。2013年、福岡ダンスフリンジフェスティバルで「I owe you an apology」で観客賞を受賞。2015年、スペインのMASDANZAの審査員に選定される。韓国、日本、シンガポール、マレーシア、香港、アメリカ、ヨーロッパを往来しながら作品活動を幅広く広げ、現在アジアを代表する次世代コレオグラファー、ダンスプロデューサーとして注目されている。

◆ 募集要項 ◆

参加資格	公演およびリハーサルに必ず参加でき、オリジナルのコンテンポラリーダンス作品を創っている方なら、どなたでも応募できます。
分類	ジュニア作品：中学3年生まで、大人作品：中学1年生から（出演者の重複は不可）
分数	ジュニア作品・大人作品とも：10分以内
人数	1人～8人以内
参加費	・1作品 5,000円（本公演での上演が決まった場合） ※北海道内参加者は出演者一人につき、チケットを2枚お持ちいただきます。
舞台情報	・舞台広さ：間口10m × 奥行9m、床面：黒リノリウム・映像使用可能（別途ご相談ください）。
規定	(1) 振付およびダンサーとしての参加も可能。振付のみの参加も可能。 (2) 振付者は一人一作品のみ（出演者の重複は不可） (3) 日本の法律で制限されている表現方法は認められません。
提出物	プロフィール・写真・応募作品の映像（DVDなど）・音源（CDなど）
予定	(1) 申し込み・映像資料提出 2017年10月31日締め切り (2) 提出資料による選考 2017年11月中予定 (3) 総見・照明あわせ 2018年1月（日程未定）※北海道外参加者は希望者のみ (4) 舞台リハーサル（ゲネプロ）2018年1月27日（土）もしくは1月28日（日） (5) 本公演 2018年1月28日（日）昼公演（13:00～）、夜公演（17:30～）いずれか1公演
応募方法	まずはEメール（mind@mind-j.com）にてご応募ください。事務局より必要事項の詳細について、ご連絡します。
その他	・事前に映像作品をお送りいただき、事務局で本公演の出演者を決定します。 ・交通費・滞在費等の経費は各自でご負担ください。 ・応募された資料は返却できません。 ・作品をより多くの方に観ていただくため、広報・宣伝への最大のご協力をよろしくお願いします。

STUFF

ディレクター：宏瀬 賢二 照明：上村 範康 音響：梶野 泰範（ステージマインド（株）） 舞台監督：尾崎 要（アクトコール（株））